

令和2年度 学校経営方針 岩内町立岩内西小学校

1 学校教育目標 (平成14年4月1日制定)

- <全体目標> 『伸びる喜びを見つけよう』
<具体目標> ○「学ぶよろこび」 【知】
○「助け合うよろこび」 【徳】
○「やりぬくよろこび」 【体】

<小中一貫教育で目指す15歳の姿>

- 知：自ら学び、考え、表現する生徒
徳：思いやりをもち、協力しあう生徒
体：生活習慣を見つめ、健康づくりや体力づくりをする生徒

<求める子ども像>

- 【知】自ら課題を持ち、他者と協働しながら、筋道を立てて考え、
判断して問題解決に取り組み、自らの考えを発表できる主体性のある子ども
【徳】自らを律しつつ、相手の気持ちを理解し、共感できる温かい心や
社会貢献の精神など豊かな人間性のある子ども
【体】生命の尊さを知り、自ら進んで体をきたえ、最後までねばり強くやりぬく
たくましい子ども

<めざす学校像>

『子ども一人ひとりの成長を願い、保護者・地域と共に歩む学校』

- ①「学校に行きたい」と、子どもたちが誇りを持ち、生き生きと通う学校。
「学校が楽しい」「授業がわかる」「友達がいる」「先生がいる」
- ②「通わせてよかった」と、喜んで保護者・地域が協力する学校。
「子どもの成長が見える」「頼りになる」「信頼できる」
- ③「子どものために」と、意欲的に職務に励み、教師も学び合い育つ学校。
「わかる授業」「楽しい授業」「子どもを支える4つの分掌部会(チーム)」

2 本年度の重点目標

『信頼とつながりをもとに かしこく やさしく たくましい子の育成』 ～「オール西校」で聞く・読書・計算・体づくり～

- ◎しんらい 【信】 ⇒ 『信頼を基盤にした学級経営と保護者・地域連携の充実』
*保護者アンケート(連携)肯定的評価(A・B)85%以上
○かしこく 【知】 ⇒ 『基礎基本の確実な定着と学習習慣の育成』
*全国学力・学習状況調査全道平均以上、家庭学習の定着率90%以上
○やさしく 【徳】 ⇒ 『相手を大切にす挨拶や言葉遣いの定着』
*保護者アンケート(挨拶・丁寧な言葉)肯定的評価(A・B)90%以上、児童アンケート85%以上
○たくましく 【体】 ⇒ 『進んで体を鍛え最後までやりぬく子の育成』
*全国体力・運動能力、運動習慣等調査全国平均以上

今年度からの学習指導要領では「社会に開かれた教育課程」の実現が求められる。それは複雑化・多様化する社会や課題に対し、学校と家庭地域が目標を共有しながら力を合わせて子どもたちを育てていかなければならないということである。目標の共有や連携した取組は必要であるが、一方で保護者や地域の方は子どもの姿を通して学校を見る。子どもたちを確実に育て、その変容が伝わるようにしていきたい。そのためには、全教職員が同じ目的をもち、学校全体で統一した指導を行い、教育活動の質を高めていかな

なければならない。今年度も【信】【知】【徳】【体】の中で【信】「しんらい」を最重点項目とした。しかし、それは学校と外部との信頼、子どもと職員の信頼に留まらず、学校職員間の信頼をも目指すことを意味する。

あたり前のことではあるが、信頼をもとに、共有し、理解し合い、協働して取り組むという姿勢こそが求める姿となる。

3 本年度の具体的な取組

- (1) 子ども・保護者・地域に信頼される学級・学校づくり【信】
 - ・一人ひとりとの心のつながりを大切にし、よさと居場所を見つける学級経営の充実～研修としての学級経営交流の工夫、学年ブロック連携の充実<主幹・かしこく>
 - ・報告、連絡、相談による共通理解の徹底～生徒指導センターの確立、連絡・報告体制の再構築<教頭・主幹・生徒指導>
 - ・素早い連絡、丁寧な説明、迅速な対応による保護者との相互理解の深化
 - ・幼保小、小中の連携の推進と小中9年間を見通した教育課程の編成～義務教育学校設置部会を中心に
 - ・教育公務員として相応しい倫理観・行動規範意識の高揚による法令遵守の徹底
 - ・チームを中心とした校務分掌組織の定着と協働体制の確立～スタッフ制の推進<各分掌チーフ>
 - ・充実した教育活動および子どもの頑張りの積極的な発信～各種通信・ホームページ等、構成の工夫<事務・かしこく・主幹>
 - ・学校運営協議会(コミュニティスクール『学校の応援団』)の推進
- (2) 学ぶ意欲と基礎基本の定着を基盤とした確かな学力の向上【知】
 - ・落ち着いた学習に取り組むための「西小そろえる活動」の徹底
 - ・「必要感に基づく課題解決的な学習」と「新たな価値を創出する児童間交流」を目指す授業改善の推進<主幹・かしこく・研修>
 - ・学ぶ意欲の基盤となる「聞く姿勢・聞く約束」の指導と定着<研修>
 - ・宿題の提示、家庭学習の手引き配布、家庭学習計画の指導推進等による、家庭での学習習慣の定着<かしこく>
 - ・朝学習、計算教室、計算検定等を活用した補充学習の充実<かしこく>
 - ・ユニバーサルデザインを意識した学習環境の整備とUDLの研究<特支Co>
 - ・地域人材や教育的資源・施設の有効活用と体験的な学習の充実<主幹・かしこく>
- (3) 自らを律し、人と助け合う思いやりの心の育成【徳】
 - ・読書環境の整備および家読の積極的な奨励や朝読をはじめとする読書習慣の定着と読書活動の充実<図書・かしこく>
 - ・落ち着いた生活を送るための「西小そろえる活動」の徹底
 - ・豊かな心や規範意識を育てる道徳教育の充実
 - ・子どもも教師も相手を大切にす言葉遣い(優しい言葉)の定着～アサーショントレーニングの推進<研修>
 - ・いじめや不登校、問題行動の未然防止と早期発見・早期対応の指導体制の確立～未然防止プログラムの構築と生徒指導研修の推進<生徒指導>
 - ・自主性、思いやり、責任感を育てる異学年交流の推進
- (4) 毎日元気にたくましく過ごすための体力の向上【体】
 - ・新体力テスト全校実施による体力実態の把握と体力向上の取組推進<体育>
 - ・運動の楽しさを学ばせる授業改善<体育・研修>
 - ・食の大切さを学ばせる授業実践
 - ・全校児童での清掃活動の充実
 - ・基本的な衛生に関する習慣の定着